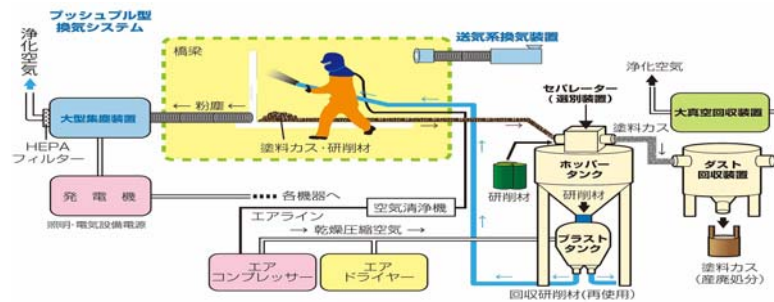


塗替え塗装で採用される1種ケレン「循環式エコクリーンブラスト工法」

分類コード	(工法(システム)・機器・材料)		
関連分類コード			
事例集リンク	(有(無))		
問合せ先	会社名	ヤマダイインフラテクノス(株)	T E L 052-604-1017
	部署	土木営業部	F A X 052-604-6732
	住所	〒476-0002 愛知県東海市名和町石塚 12-5	
	E-mail・URL	E-mail: shohey620726@eco-yamadapeint.co.jp	URL: http://www.eco-yamadapeint.co.jp/
内容	対象構造物	鋼構造物全般(橋梁・水門・歩道橋 etc.)	
	項目	塗替塗装 RC-1 塗装系 素地調整 1種ケレン (ISO Sa-2 1/2)	
	使用機器	循環式エコクリーンブラスト工法ユニット ブラストタンク・ルーツブロワー・ホッパータンク・セパレーター etc.	
使用実績	国土交通省各地方整備局・NEXCO東日本、中日本、西日本各社		
	東京都、愛知県、静岡県、岐阜県、三重県、石川県、富山県、岩手県 etc.		
<p>循環式エコクリーンブラストは</p> <p>適切な安全設備の導入により、鉛かき落とし業務を湿式施工ではなく、乾式での施工が可能です。</p> <p>従って、厚生労働省からの通達の湿式施工(剥離剤等)からの概念は除外となります。</p> <p>更に、本工法は厚生労働省の担当者に現場視察を実施して頂き、安全を確認済みです。</p>			
<p>【工法の特徴】</p> <p>本工法は、塗替塗装工で採用される Rc-1 塗装系において活用される、素地調整 1種ケレン (ISO Sa-2 1/2) の品質を確保する為の工法です。</p> <p>最大の特徴は、従来の 1種ケレンで大量に発生していた、有害物質を含む産業廃棄物量を大幅に削減 (1/40~1/50) することを可能にした 1種ケレンであります。</p> <p>産業廃棄物の大幅削減の結果、有害物質を含む産業廃棄物処理に関わるコストも大幅に削減が可能となり、また、環境負荷低減も可能となる工法です。</p> <p>ポイント</p> <ol style="list-style-type: none"> ①研削材を循環して再利用する為、研削材が産業廃棄物とならない (従来と比べ 1/40~1/50) ②金属系研削材を使用する為 粉塵が非常に少ない ③トータル施工コストが安価 ④運搬資材が少なく安全性が向上 ⑤車載式ユニットも充実しており、機材置き場がない場合も施工可能 ⑥遠くまで施工が可能 (約 200m) ⑦ブラスト施工士による確実な施工で最高品質を提供 ⑧一般社団法人 日本鋼構造物循環式ブラスト技術協会の支援システムが充実 			

【工法システム図】



上記のシステムにより、金属系研削材を回収再利用する事が可能となり、従来、非金属系研削材を使用することで発生していた、有害物質を含む産業廃棄物量の大幅削減を可能としました。

【工法ユニット写真】

- ・ 定置型ユニット（大型案件）
- ・ 定置型ユニット（中型案件）
- ・ 車載式ユニット（小型案件）



【品質管理】

- ・ 粗さ測定状況
- ・ 除錆度確認状況



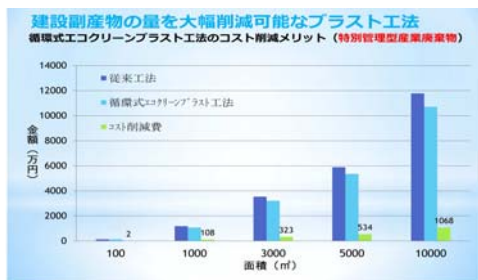
【施工状況】

- ・ ブラスト状況
- ・ 足場仮設状況



【産業廃棄物削減におけるコスト削減効果】

- ・ 特別管理型産業廃棄物処理の場合
- ・ 低濃度PCB産業廃棄物処理の場合



5,000 m²の施工で、約 530 万円 削減



5,000 m²の施工で、約 3 億 7,200 万円 削減

参考文献(発表論文)	—
特許取得	・有 ・無 ・出願中 資料作成日 2017年6月